

駒岡清掃工場更新事業  
環境影響評価準備書

平成30年7月

札幌市



# 目 次

ページ

第 1 章 対象事業を実施しようとする者の名称、代表者の氏名及び主たる 事務所の所在地-----	1-1
第 2 章 対象事業の目的及び内容 -----	2-1
2-1 事業の目的-----	2-1
2-2 事業の名称及び種類 -----	2-2
2-3 事業実施区域の位置・規模 -----	2-2
2-4 事業の内容-----	2-4
2-4-1 事業において処分する廃棄物の種類 -----	2-4
2-4-2 事業の背景・経緯 -----	2-4
(1) 札幌市廃棄物処理施設におけるごみ処理の現状 -----	2-4
(2) ごみ処理量の推移 -----	2-7
(3) ごみ減量の取り組み -----	2-9
2-4-3 事業の必要性-----	2-10
2-4-4 事業計画の概要-----	2-11
(1) 事業実施区域の位置について -----	2-11
(2) 事業規模-----	2-12
(3) 施設配置計画-----	2-13
(4) 余熱利用計画-----	2-15
(5) 主要施設計画-----	2-17
(6) 給排水計画-----	2-20
(7) 雨水排水計画-----	2-20
(8) 緑化計画-----	2-20
(9) 廃棄物処理計画-----	2-20
(10) 工事計画-----	2-21
(11) 廃棄物搬出入計画 -----	2-23
(12) 公害防止計画-----	2-25
第 3 章 事業実施区域及び関係地域の概況 -----	3-1
3-1 設定した関係地域及び設定の根拠 -----	3-1
3-1-1 設定した関係地域及び設定の根拠 -----	3-1



3-3-3 国及び札幌市の環境保全に関する施策に係る項目	3-193
(1) 札幌市環境基本計画	3-193
(2) 札幌市温暖化対策推進計画	3-193
(3) 札幌市水環境計画	3-193
(4) 札幌市一般廃棄物処理基本計画(新スリムシティさっぽろ計画)	3-194
(5) 生物多様性さっぽろビジョン	3-194
(6) 札幌市まちづくり戦略ビジョン	3-195
3-3-4 その他	3-196
(1) 事業実施区域周辺における関連開発計画等	3-196
(2) 都市計画法に定める都市施設	3-196
第4章 方法書についての意見と事業者の見解	4-1
4-1 住民等からの意見及び事業者の見解	4-1
4-2 市長意見及び事業者の見解	4-2
第5章 環境影響評価項目の選定	5-1
5-1 環境影響評価項目の選定	5-1
第6章 調査、予測及び評価の手法	6-1
第7章 調査、予測及び評価の結果	7-1-1-1
7-1 人の健康の保護及び生活環境の保全、並びに環境の自然的構成要素の 良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	7-1-1-1
7-1-1 大気質	7-1-1-1
(1) 建設機械の稼動(工事の実施)	7-1-1-1
(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行(工事の実施)	7-1-1-13
(3) 施設の稼動(土地又は工作物の存在及び供用)	7-1-1-28
(4) 廃棄物の搬出入(土地又は工作物の存在及び供用)	7-1-1-92
7-1-2 騒音	7-1-2-1
(1) 建設機械の稼動(工事の実施)	7-1-2-1
(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行(工事の実施)	7-1-2-11
(3) 施設の稼動(土地又は工作物の存在及び供用)	7-1-2-22
(4) 廃棄物の搬出入(土地又は工作物の存在及び供用)	7-1-2-42

7-1-3 振 動-----	7-1-3-1
(1) 建設機械の稼働(工事の実施)-----	7-1-3-1
(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行(工事の実施)-----	7-1-3-10
(3) 施設の稼働(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-3-18
(4) 廃棄物の搬出入(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-3-32
7-1-4 低周波音-----	7-1-4-1
(1) 施設の稼働(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-4-1
7-1-5 悪 臭-----	7-1-5-1
(1) 地形改変後の土地及び工作物の存在	
(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-5-1
(2) 施設の稼働(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-5-7
7-1-6 水質-----	7-1-6-1
(1) 切土工等及び工作物の存在(工事の実施)-----	7-1-6-1
7-1-7 日照阻害-----	7-1-7-1
(1) 地形改変後の土地及び工作物の存在	
(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-7-1
7-1-8 電波障害-----	7-1-8-1
(1) 地形改変後の土地及び工作物の存在	
(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-1-8-1
7-2 生物の多様性の確保及び多様な自然環境の体系的保全を旨として	
調査、予測及び評価されるべき環境要素---	7-2-1-1
7-2-1 植物-----	7-2-1-1
(1) 工事の実施及び土地又は工作物の存在及び供用-----	7-2-1-1
7-2-2 動物-----	7-2-2-1
(1) 工事の実施及び土地又は工作物の存在及び供用-----	7-2-2-1
7-2-3 生態系-----	7-2-3-1
(1) 工事の実施及び土地又は工作物の存在及び供用-----	7-2-3-1
7-3 人と自然との豊かな触れ合いを旨として調査、予測及び評価	
されるべき環境要素---	7-3-1-1
7-3-1 景 観-----	7-3-1-1
(1) 地形改変後の土地及び工作物の存在	
(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-3-1-1
7-3-2 人と自然との触れ合いの活動の場-----	7-3-2-1
(1) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行(工事の実施)-----	7-3-2-1
(2) 地形改変後の土地及び工作物の存在	
(土地又は工作物の存在及び供用)-----	7-3-2-17

7-4 環境への負荷の回避・低減及び地球環境の良好な状態の	
保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素-----	7-4-1-1
7-4-1 廃棄物等-----	7-4-1-1
(1) 切土工等及び工作物の存在（工事の実施）-----	7-4-1-1
(2) 廃棄物の発生（土地又は工作物の存在及び供用）-----	7-4-1-12
7-4-2 温室効果ガス-----	7-4-2-1
(1) 施設の稼動（土地又は工作物の存在及び供用）-----	7-4-2-1
7-5 対象事業に係る環境影響の総合的な評価-----	7-5-1
第 8 章 事後調査の計画-----	8-1
8-1 事後調査の項目-----	8-1
8-2 事後調査の内容-----	8-2
8-3 事後調査報告書の提出時期-----	8-4
8-4 定期的な検査-----	8-4
第 9 章 環境影響評価を委託した者の氏名及び住所-----	9-1
第 10 章 手続きの経過の概要及び問い合わせ先-----	10-1
10-1 手続きの経過の概要-----	10-1
10-2 市長の求めに対して報告等をした資料に記載した事項-----	10-1
10-3 事業者の問い合わせ先-----	10-1
10-4 参考とした資料の目録-----	10-2